

A.モニュメント

問題点

電通大でどんなことを学べるのか分からない。
調布市民・学生の電通大の知名度が低い。
電通大の特徴を表すモニュメントがない。
電通大の特徴を目で見えるもので表すものがない。
電通大を周辺に宣伝できていない。
電通大が国立か私立かも知られていない。

原因分析

広告・宣伝が不足している。
キャンパス、正門などに特徴がない。

機能要求

電通大の研究分野を表すモニュメントを造る。
通行人が見やすい位置に置く。
調布駅からの通りから見える位置か、甲州街道からよく見える正門正面にモニュメントを設置する。
注目を集めるもの

メリット

電通大のイメージアップになる。
電通大を周辺によりよく周知できる。

デメリット

モニュメントを周辺の景観に調和させる必要がある。
道路交通に配慮する必要がある。

予算

製作費、メンテナンス費、設置工事費

ステークホルダー

大学 ← 大学をアピール → 一般市民
← 強風でモニュメントが倒れてケガをしたとき、補償請求 →

一般市民 → 学生
←

学生 → 大学
←

B. 掲示板

問題点

電通大で何を研究しているのか分からない。
電通大を周辺に宣伝できていない。
電通大の研究内容を宣伝する広告がない。
電通大の正面に目立つものがなにもない。
市民・住民と学生との情報交換の場がない。

原因分析

調布市民との関係は調布祭だけである。

機能要求

正門の横に掲示板を立てる
電光掲示板にしてより目立つようにする。
調布市民が興味を持つ情報を流す。
周辺住民に注目してもらえる機能をつける。
市情報、生活情報による自治体との連携を行う。

メリット

電通大を周辺によりよく宣伝できる。

電通大がより目立つようになる。
来訪者の電通大の第一印象がよくなる。

デメリット

夜明る過ぎて周辺住民に迷惑がかかる可能性がある。

予算

製作費、電気代、情報料、設置工事費

ステークホルダー

大学 ← 大学や市の情報提供 → 一般市民
← 夜の掲示板の明るさに対する苦情 →

一般市民 → 学生
←

学生 ← サークル等の情報を流す許可要請 → 大学
← サークル等の情報を流す認可 →

C.道路

問題点

正門前の歩道が狭く自転車同士ですれ違えない。
登下校時に外の歩道を学生が並んで歩いていて一般市民の通行の妨げになる。
登校時や下校時に横断歩道から丘の小道へ、または丘の小道から横断歩道へ行く学生の列が一般市民の通行の妨げになる。

原因分析

丘の小道が自転車通行禁止のため、自転車の学生が外の歩道を通る。
丘の小道があるために歩道が狭くなっている。
街路樹が歩道を狭くしている。

機能要求

正門横のフェンスを取り除き、丘の小道をなくす。
拡幅したスペースをタイルで舗装する。

メリット

歩道の交通効率がよくなる。
正門前の景観がよくなる。
一般市民が気軽に大学に入れるようになる。

デメリット

コストが高くかかる可能性がある。
大学と国土交通省で事故の責任について論争する可能性がある。

予算

材料費、工事費、道路のメンテナンス費

ステークホルダー

大学— 歩道の供用 —→一般住民
←学内事故の補償請求—

一般住民— —→学生
←ぶつかってケガを負わせる—

学生—→大学
←—